

令和8年度 会長あいさつ

静岡県高等学校体育連盟
会長 朝倉 徹

静岡県高等学校体育連盟は、昭和23年の創立以来、本県における学校体育・スポーツの振興を支え続け、今年度で79回目の歩みを進めることとなりました。部活動顧問の先生方をはじめ、日々本連盟の活動を温かく支えてくださる関係の皆様方に、心より厚く御礼申し上げます。今年度も、スポーツを通じて高校生の豊かな人間性と、たくましく生き抜く力を育むという原点を大切に、学校教育活動の一環としてその役割と期待に応えてまいります。

昨年度は、本連盟の活動において体罰等の報告がなく、これは先生方が日々、高い倫理観を持ち、情熱を持って生徒一人ひとりに寄り添ったご指導を続けてくださっている賜物であり、深く敬意と感謝を申し上げます。ハラスメントのない、すべての生徒が安心して打ち込める環境を徹底していくためにも、今年度も引き続き「NO! スポハラ」の精神を堅持し、誠実な取り組みへのご協力をよろしくお願い申し上げます。

現在、少子化や教職員の働き方改革が加速する中、中学校部活動の地域移行が本格化しており、その影響は高校の部活動にも確実に及んでいます。このようなかつてない大きな転換期にあたり、今年度の運営におきましては「GO アジャスト（柔軟な調整）」「DO アップデート（時代の変化に合わせた更新）」の方針をさらに深化させ、生徒の置かれた状況や多様なニーズに応じた柔軟な対応に努めてまいります。また、施設の安全管理・リスク管理の徹底に万全を期しつつ、生徒の活動機会を守る持続可能な運営の在り方について検討を進めてまいります。特に各種大会への参加につきましては、各競技専門部の実情や状況を考慮しながら、一人でも多くの生徒が参加し、日頃の成果を発揮できる環境が整うよう、皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

いよいよ来年度には、令和9年度東海高等学校総合体育大会（静岡県主催）、そして令和10年度には全国高等学校総合体育大会の開催（本県8競技開催予定）が控えております。これらを契機に、開催県としての強化と万全な準備をいよいよ加速させ、競技力の向上や競技の普及促進に向けた取組を一層進めてまいりたいと考えております。

結びに、今後とも本連盟の活動に対しまして、変わらぬ御理解と御支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、あいさつとさせていただきます。